

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、八千代医療センター消化器内科・化学療法科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 高齢者のがん治療の実際と社会的環境との関連

[研究対象者] 2021年4月～2025年3月までの間に、八千代医療センター消化器内科・化学療法科にて切除不能・再発進行がんと診断され、八千代医療センター消化器内科・化学療法科で診断・治療を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、病歴、血液検査結果、癌種、病理所見、PS（注1）、G8 スコア（注2）、臨床病期、同居家族の有無と年代、Care Giver（注3）の有無と年代、生命予後、緊急入院の有無、介護保険認定、利用している介護保険サービス（訪問診療・看護・介護）

（注1）全身状態の指標の1つで、患者さんの日常生活の制限の程度を0から4の5段階で示します。

（注2）栄養状態、認知機能、日常生活動作、併存疾患の有無などに関する8項目の質問項目の合計点数です。

（注3）がん患者を実際にサポートする人のことです。

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

緊急入院やがん治療の予後などに関連する因子を身体的な状況だけでなく社会的背景も含めて解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 八千代医療センター消化器内科・化学療法科 科長 新井誠人

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 八千代医療センター消化器内科・化学療法科 新井誠人

電話：047-450-6000（応対可能時間：平日9時～16時）